

## 人口ビジョンについて

嬉野市の人口は、1985年の32,983人をピークに減少を続けています。

- ・2010年（平成22年）の総人口28,984人を年齢3区分別にみると、年少人口（0～14歳）の比率は全体の13.5%、生産年齢人口（15～64歳）は58.5%、老年人口（65歳以上=高齢化率）は28.0%で、高齢化率は、全国（23.0%）・佐賀県（24.6%）を上回っており嬉野市は高齢化が進んでいるといえます。
- ・20～39歳女性の人口割合は総人口の10.0%で、全国（12.4%）・佐賀県（11.3%）に比べても低くなっています。
- ・自然増減（出生数・死亡数）、社会増減（転入数・転出数）についても、それぞれ自然減、社会減が続いており特に男女とも15～19歳から20～24歳になるときに大幅な転出超過となっています。
- ・嬉野市は、国及び佐賀県の人口推計のシミュレーション結果を比較・検証し、2060年の将来人口（定住人口）を**20,145人**と設定しました。
- ・また、嬉野市の特徴として、将来人口（定住人口）だけでなく、地域が活力を維持していくために嬉野市を訪れる人（交流人口=観光入込客数）を2060年に**304万6千人**（2010年：190万6千人）と設定しました。

## 総合戦略について

- ・総合戦略は、人口ビジョンを踏まえ、平成31年度までの目標や施策の基本的方向、具体的な施策をとりまとめたものです。
- ・嬉野市においても、4つの基本目標
  1. 『嬉野市に住みたい・行きたい“ひと”の流れをつくる』
  2. 『嬉野市で働きたい“しごと”をつくる』
  3. 『嬉野市で結婚・出産・子育てしたい“まち”をつくる』
  4. 『嬉野市で安心して暮らしたい“地域”をつくる』を定め、この柱に沿って具体的な施策に取り組んでいきます。
- ・総合戦略については、数値目標を設定した上で、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）のPDCAサイクルを回していくことでより効率的な施策の実現を図っていきます。



（お問い合わせ先）

嬉野市役所 企画政策課 ☎0954-66-9117

人口減少社会に力強く立ち向かう！

# 嬉野市まち・ひと・しごと創生 総合戦略



<概要版>

『嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略』の全体像



人口ビジョン

総合戦略（平成27～平成31年度の5年間）

中長期展望

I. 人口の現状分析

2010年（国勢調査）  
28,984人

II. 人口の将来展望

2060年  
【将来人口（定住人口）】  
20,145人

<前提条件>  
・合計特殊出生率\*  
2020年に1.77  
2040年に2.07

・人口移動率\*  
2030年までにゼロ

\*合計特殊出生率とは  
一人の女性が一生に生む子どもの平均数  
(嬉野市は、平成20～24年において1.57)

\*人口移動率とは  
地域の純移動数（転入数－転出数）を地域人口（総人口）で割ったもの

数値目標

施策の基本的方向

【平成31年度の重要業績評価指標（KPI\*）】・・・主な施策

\*KPIとは、政策ごとの達成すべき成果目標のこと

1. 嬉野市に住みたい・行きたい  
“ひと”の流れをつくる

◆交流人口（観光客数）  
2,258千人（平成31年）  
◆人口の社会増減（転入数－転出数）  
▲99人（平成26年：▲135人）

- 観光客の誘致促進・国際交流活動の推進
- 移住支援及び定住支援
- 文化の薫るまちづくりの推進
- 人と地域が元気になるスポーツの推進
- ひとにやさしいまちづくりの推進
- 新幹線を生かしたまちづくりの推進
- ふるさと教育の推進

【KPI: 宿泊数 626千人(H26年544千人)】・・・「温泉」、「食」、「自然」などを活用した新たな観光資源や魅力の創出など

【KPI: 定住奨励制度による定住者数 750人(H26年度150人)】・・・移住・定住の促進、大都市圏での相談会開設、TVCM制作等の制作など

【KPI: 社会文化会館「リパティ」文化イベント集客数 8,000人(H26年度1,000人)】・・・県内外から多くの来場者を呼べる文化イベントの誘致及び開催など

【KPI: UDガイド登録者数 20人(新規)】・・・ユニバーサルデザイン(UD)に対する意識の向上及び普及啓発の促進など

【KPI: 市内在住高校生への帰郷に関する生徒の割合 40%】・・・「嬉野学指導資料集」の活用による郷土を愛する心の育成等のための取組の充実など

2. 嬉野市で働きたい  
“しごと”をつくる

◆新規雇用者数  
180人（5年間累計）

- 企業誘致ビル整備による新たな雇用の創出
- 地場を支える市内企業への支援充実
- 次世代を支える起業支援の推進
- 魅力ある地域商工業の創造
- うれしの茶の販路・需要開拓
- 活力ある担い手の育成と農業後継者の確保
- “うれしのブランド”づくりと“稼ぐ”農業への取組

【KPI: 企業誘致による新規雇用者数 150人(5年間累計)】・・・企業誘致ビルの整備、企業誘致支援制度の拡充、佐賀県などと連携した積極的誘致活動など

【KPI: 企業支援拡充及びマッチング支援による新規雇用者数 15人(5年間累計)】・・・市内企業支援制度の拡充、女性や障がい者の雇用促進・啓発など

【KPI: 観光消費額 15,964百万円(H26年13,881百万円)】・・・商店街等活性化・交流拠点づくり、空き店舗活用による新規開業等の事業者支援など

【KPI: 海外販路開拓に向けた商談成立件数 6件(新規)】・・・ジェットロ佐賀など関係機関と連携した「うれしの茶」の海外販路開拓など

【KPI: 任意営農組合の法人化数 10組合(H26年度1組合)】・・・“地域農業の担い手”として営農組合の法人化及び認定農業者支援活動の推進など

3. 嬉野市で結婚・出産・子育て  
したい“まち”をつくる

◆出生数  
1,100人（5年間累計）  
◆合計特殊出生率  
1.75（平成31年）

- 結婚支援の充実
- 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
- 安心して子どもを育てられる環境の確保
- 特色ある教育の推進と確かな学力の育成

【KPI: 出会いの場におけるカップル成立数 80組(H26年度12組)】・・・独身者の魅力向上を図りつつ、男女の出会いの場の創出など

【KPI: 結婚を応援する事業所登録数 30事業所(新規)】・・・雇用している独身者の結婚活動を積極的に応援する事業所の登録制度の創設など

【KPI: 不妊治療費助成件数 30件(H26年度27件)】・・・不妊治療（体外受精・顕微授精）、不育症治療費助成制度の実施など

【KPI: 延長保育事業 76人(H25年度46人)】・・・地域子育て支援センターの充実、相談や交流、情報提供による育児不安や孤立化の緩和など

【KPI: 小中学校とも調査対象の全教科の平均点が全国平均以上】・・・『嬉野市副読本「生きる力」の教科書』（改訂版）の活用による規範意識の育成など

4. 嬉野市で安心して暮らしたい  
“地域”をつくる

◆自主防災訓練を実施する  
地域コミュニティ数 全7地区  
◆健康寿命  
延伸（平成23年 男性79.00歳  
女性84.02歳）

- コミュニティ活動の促進
- 地域の力で安全・安心のまちづくり
- 空き家対策の推進
- 健康長寿のまちづくり
- 高齢者が元気で住み続けられるまちづくり
- 地域における身近な移動手段の確保

【KPI: 防災に関する地元説明会の開催 88行政区(H26年度25行政区)】・・・住民へ危険性の認識と防災、避難に関する地元説明会の実施など

【KPI: 防犯灯のLED化 1,988本(H26年度335本)】・・・計画的なLED化の促進など

【KPI: 特定空き家指定率 100%(新規)】・・・市内空き家の全件調査、特定空き家対象物件の把握など

【KPI: 特定健康診査受診率 45.0%(H26年度39.9%)】・・・地域での健康意識の向上による特定健康診査・特定保健指導実施率向上の推進など

【KPI: 公共交通利用者数 372,000人(H26年度372,000人)】・・・地域と地域を結ぶための既存の路線バス、乗合タクシーの存続など